

② 調査項目

- A 生活環境の背景調査
- B 食生活状況および栄養摂取量食糧構成の究明
- C 主婦の生活疲労
(生活時間とフリッカー値による疲労測定)
- D 体位

3. 結 果

2の調査項目中今回は主婦の生活疲労の農村・都市の較差について結果をとりまとめたので報告する。

C-19 九州農村生活に関する研究（第2報）

——農村主婦と対照群としての団地主婦の
生活時間とフリッカー値による疲労の
一考察——

東筑紫短大 宇城 力子
○納身 節子

1. 研究の目的

さきに第1報において九州農村の生活環境の背景と食生活の実態を調査し発表したが、今回はさらに農村と都市の較差の究明をするため、北九州工業地帯の団地を対照群に選定し、北九州の周辺純農村との比較を行なうためこの研究を行なった。

2. 方 法

① 調査対象

北九州周辺純農村地区 福岡県京都群県⁽¹⁾